

## 巻末資料 最近の主要公安動向

### 国際関係主要公安動向

1月	6日	我が国の海上保安庁が、島根県の隠岐島沖で北朝鮮からの漂流船の乗員3人を発見、保護した後、中国・大連に出国させ、北朝鮮側に引渡（9日）
	14日	中国の漁業監視船1隻が、尖閣諸島・久場島沖の我が国接続水域内を航行。以後、中国の漁業監視船は、度々、尖閣諸島周辺の我が国接続水域を航行（2月、4月、5月、6月、10月）するとともに、我が国領海内に侵入（7月、9月、11月）
		台湾の馬英九総統が、総統選挙で勝利し再選
2月	16日	北朝鮮が、金正日総書記誕生70周年（光明星節）に際し、金日成・金正日像除幕式（14日）や中央報告大会（15日）、陸海空軍将兵の集会（16日）など各種記念行事を開催
	19日	徐萬述朝鮮総聯議長が死去。朝鮮総聯が、告別式（朝鮮総聯葬）を実施（25日、東京・朝鮮中央会館）
		中国の海洋監視船が、沖縄県久米島沖の我が国排他的経済水域内で海洋調査中の我が国の海上保安庁巡視船に対し、調査中止を要求。以後も、尖閣諸島周辺の我が国接続水域内を航行する（8月）とともに、我が国領海内に侵入（3月、9月、10月、11月）
	23日	北朝鮮の核問題などに関する米朝協議が実施（～24日、中国・北京）。同協議では、北朝鮮が核実験及び長距離ミサイル発射を一時中止する一方、米国が北朝鮮に栄養食品の支援を行うことなどで合意（29日発表）
29日	台湾国防省は、レーダーシステムが配備された基地に所属する台湾軍関係者が機密情報を中国に提供したとして逮捕されたことを確認	
3月	3日	我が国が尖閣諸島周辺4島を含む無名島しょの名称を公表した（2日）ことに対し、中国外交部報道官が、「釣魚島と付属の島は中国固有の領土であり、争いのない主権を有する」と主張。また、国家海洋局が「釣魚島」など尖閣諸島周辺71島の島名を発表
	4日	イエメン南部アビヤン州の州都ジンジバル市郊外で、武装勢力がイエメン軍基地を襲撃し、兵士・士官など少なくとも185人を殺害、73人を人質としたほか、大量の武器・軍事物資を奪取。「アラビア半島のアルカイダ」（AQAP）が犯行を自認
	11日	フランス南西部トゥールーズ市及び同市近郊で、フランス軍兵士3人が射殺された（11日及び15日）ほか、ユダヤ人学校の教師及び児童ら4人が射殺された（19日）事件が発生
4月	10日	南シナ海のスカボロー礁において、中国漁船の同礁周辺への入域をフィリピン艦艇が制止したことを受け、中国が周辺海域に公船を派遣。以後数か月間にわたり、中国とフィリピンの艦船が対峙
	11日	北朝鮮が、朝鮮労働党第4回代表者会を開催（平壤・4.25文化会館）。金正日を「永遠の党総書記」、金正恩を「党第1書記」に推戴
	13日	北朝鮮が、「人工衛星」と称するミサイルを発射。北朝鮮は、同日、「軌道進入は成功しなかった」、「現在、失敗の原因を究明している」などと報道
		北朝鮮が、最高人民会議第12期第5回会議を開催（平壤・万寿台議事堂）。金正日を「永遠の国防委員長」、金正恩を「国防委員会第1委員長」に推戴
	15日	北朝鮮が、金日成主席生誕100周年慶祝閱兵式を開催し（平壤・金日成広場）、新型ミサイル発射台車両を公開。金正恩第1書記が初の公式演説
アフガニスタンの首都カブール、東部ナンガルハール州など4地域で、同時多発テロ事件が発生（～16日）。カブールでは、外国公館が攻撃され、日本大使館にも被害が発生。襲撃犯36人を含む47人が死亡、60人以上が負傷。「タリバン」が犯行を自認		
16日	国連安全保障理事会が、北朝鮮による「人工衛星」と称するミサイル発射（13日）を非難する議長声明を採択	
5月	14日	中国外交部報道官が、「世界ウイグル会議第4回代表大会」開催（～17日・東京）と同会議関係者の靖国神社参拝（14日）について、「世界ウイグル会議は日本の右翼と結託し、祖国分裂と中日関係の破壊を狙っている」と批判

5月	14日	ミャンマーのテイン・セイン大統領が、同国を訪問した韓国の李明博大統領との会談において、北朝鮮との核をめぐる連携を否定した上で、過去20年以上にわたる北朝鮮との武器取引を認め、北朝鮮との武器取引などを禁じた国連安保理決議を遵守する旨表明
	19日	朝鮮総聯が、中央委員会第22期第3回会議拡大会議を開催（東京・朝鮮中央会館）。許宗萬責任副議長を新議長に選出
6月	4日	国連安保理イラン制裁委員会の専門家パネルが、イランの制裁違反の実態をまとめた年次報告書を国連安保理議長に提出
	11日	国連安保理北朝鮮制裁委員会の専門家パネルが、北朝鮮の制裁違反の実態をまとめた年次報告書を国連安保理議長に提出
	21日	中国国务院が、南シナ海の西沙、中沙、南沙諸島を管轄する「三沙市」の設置を承認
	25日	国際ハッカー集団「アノニマス」関係者を自称する者らが、我が国で成立した改正著作権法に対する抗議として、「オペレーション・ジャパン」と称するサイバー攻撃の実行を呼び掛け
	26日	台湾海岸巡防署所属の巡視船が、尖閣諸島・大正島沖の我が国領海内に侵入。以後、台湾の巡視船は、尖閣諸島の周辺の我が国接続水域を航行する（10月）とともに、度々、我が国領海内に侵入（7月、9月）
	27日	朝鮮総聯が、朝鮮中央会館（朝鮮総聯中央本部、東京）の土地・建物をめぐる所有権確認等請求訴訟上告審で敗訴。東京地裁は、同土地・建物について強制競売手続の開始を決定（7月12日）
	7月	3日
17日		北朝鮮の朝鮮労働党中央委員会、党中央軍事委員会、国防委員会及び最高人民会議常任委員会が、金正恩第1書記への「共和国元帥」称号授与を決定
18日		ブルガリア東部のブルガスの空港で、イスラエル人観光客を乗せたバス内で男が自爆し、イスラエル人5人及びブルガリア人運転手1人の6人が死亡、32人が負傷
30日		中国の王家瑞共産党対外連絡部長が訪朝（～8月3日）。金正恩第1書記、金永日朝鮮労働党書記らと会談
8月		9日
	10日	韓国の李明博大統領が竹島を訪問。これに対し、玄葉光一郎外相は、申瑛秀駐日韓国大使を外務省に呼び抗議するとともに、韓国外交通商部の金星煥長官との電話会談で遺憾の意を表明
	15日	沖縄県警などが、尖閣諸島・魚釣島に不法上陸した「香港保釣行動委員会」に所属する活動家ら14人を出入国管理及び難民認定法違反で現行犯逮捕（17日に退去強制）。15日から26日にかけて、北京や上海など中国各地で反日デモが発生
	16日	2012年国際サッカー連盟（FIFA）U-20女子ワールドカップジャパン（8月19日～9月8日）に出場するため、北朝鮮サッカー代表団が来日（～9月1日）  パキスタンのパンジャブ州アトック地区カムラで、武装集団がミンハス空軍基地を襲撃し、軍兵士1人が死亡、軍用機1機が一部破損。「パキスタン・タリバン運動」（TTP）が犯行を自認
	27日	丹羽宇一郎駐中国日本大使を乗せた公用車が北京市内で停車させられ、同車掲揚の日本国旗が持ち去られる事案が発生
	28日	「全国清津会」メンバーらが、北朝鮮残留日本人の墓参のため訪朝（～9月6日。本件を含め、北朝鮮からの引揚者らが、8～12月にかけて、墓参のため4回にわたって訪朝）
	29日	我が国の小野啓一外務省北東アジア課長と北朝鮮の劉成日外務省課長が、北朝鮮残留日本人の遺骨問題など日朝間の諸懸案について協議（～31日、中国・北京）
9月	9日	インドネシアの首都ジャカルタで、手製爆弾を胸に巻いた男が自首し、同時テロを実行予定であった旨自供。犯行主体は、「インドネシアのアルカイダ」を自称する約10人のグループと判明

9月	10日	我が国政府が、尖閣諸島の取得・保有方針を決定。これに対し、中国外交部が強く批判するとともに、中国主要メディアも我が国を批判する論評を掲載
	11日	中国各地で連日反日デモが発生し(～13日)、15日、16日及び18日にも、中国各地で大規模な反日デモが発生
		リビアの東部ベンガジで、武装集団が米国領事館を襲撃し、駐リビア米国大使らが死亡
	16日	中国のハッカー集団「紅客連盟」メンバーを名のる者らが、我が国政府の尖閣諸島取得・保有に対する中国国内の抗議活動に合わせ、我が国政府機関などに対するサイバー攻撃を呼び掛け
	25日	北朝鮮が、最高人民会議第12期第6回会議を開催(平壤・万寿台議事堂)。義務教育期間を従来の11年から12年とする法令を採択
10月	10日	カナダ検察庁は、ロシアに機密情報を提供したとされるカナダ軍関係者に関し、同人が情報セキュリティ法違反などについて罪を認めたと発表
	19日	中国海軍、農業部漁政局及び国家海洋局が、東シナ海で艦船11隻が参加する海上合同演習を実施。なお、中国のミサイル駆逐艦など7隻が、沖縄県仲ノ神島沖の我が国接続水域を航行(16日)
	20日	朝鮮総聯が、「総聯分会代表者大会-2012」を開催(～21日、東京・朝鮮大学校)。組織強化に向けた新たな大衆運動である「模範創造運動」への取組を督励
11月	4日	北朝鮮が、朝鮮労働党中央委員会政治局拡大会議を開催(平壤)。国家体育指導委員会の設置を採択、委員長に張成沢国防委員会副委員長を選出
	7日	米国大統領選挙の投開票が、11月6日に行われ、民主党現職のオバマ大統領が、共和党候補のミット・ロムニー前マサチューセッツ州知事を下し再選
	8日	中国共産党第18回党大会が開催(～14日)。続く中国共産党第18期中央委員会第1回全体会議(15日)で、習近平総書記ら新たな党中央政治局常務委員7人を選出
	13日	中国外交部報道官が、我が国の超党派議員グループがダライ・ラマ14世を招いた講演会を開催したことについて、「中国への内政干渉であり、我々は厳しく非難する」旨発言
	15日	日朝政府間協議が開催(～16日、モンゴル・ウランバートル)。我が国の杉山晋輔外務省アジア大洋州局長と北朝鮮の宋日昊朝日会談担当大使が、日本人拉致問題や北朝鮮残留日本人の遺骨問題など日朝間の諸懸案について協議

## 国内関係主要公安動向

1月	1日	オウム真理教主流派が、年末年始集中セミナーを開催(平成23年12月22日～1月3日、埼玉など)
		オウム真理教上祐派が、年末年始集中セミナーを開催(平成23年12月23日～1月3日、東京・大阪など)
		警視庁が、オウム真理教特別手配被疑者の平田信を逮捕(平成23年12月31日に出頭)
	16日	右翼団体が、民主党2012年度定期大会に際し会場周辺で街宣活動を実施(東京)
	23日	公安審査委員会が、オウム真理教に対する観察処分の期間更新(4回目)を決定
2月	28日	右翼団体が、ロシアのラブロフ外相来日に際し、「北方領土奪還」を訴える街宣活動を実施(東京)
	7日	右翼団体が、北方領土の日に際し、「北方領土奪還」を訴える街宣活動などを実施(全国各地)
		<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block; margin-bottom: 5px;">ロシア大使館前で抗議文を読み上げる右翼団体(東京)</div> 

3月	11日	過激派や共産党が、原発事故から1年を機に実施された集会・デモに活動家・党員を動員（全国各地）
4月	13日	右翼団体が、北朝鮮の「ミサイル発射」を捉えて朝鮮総連関連施設周辺で街宣活動を実施（全国各地）
	25日	過激派や共産党が、「TPP交渉参加反対集会」に活動家・党員を動員（東京）
	27日	オウム真理教主流派が、ゴールデンウィーク集中セミナーを開催（～5月6日、埼玉など）
	28日	オウム真理教上祐派が、ゴールデンウィーク集中セミナーを開催（～5月6日、東京・大阪など）
	29日	右翼団体が、昭和の日に際し街宣活動を実施（全国各地）
5月	3日	右翼団体が、憲法記念日に際し街宣活動を実施（全国各地）
6月	3日	警視庁が、オウム真理教特別手配被疑者の菊地直子を逮捕
	15日	警視庁が、オウム真理教特別手配被疑者の高橋克也を逮捕  高橋克也（時事）
	16日	政府が、大飯原発の再稼働を決定
	23日	共産党系団体が、消費税率上げなどに反対する集会・デモを実施（東京）  デモの様子（東京）
	29日	過激派や共産党が、大飯原発の再稼働に反対する官邸前抗議行動（約2万人）に活動家・党員を動員（東京）
7月	1日	大飯原発が再起動
	4日	神奈川県警は、経済産業大臣の輸出許可が必要な半導体製造装置を無許可で中国に輸出したとして、半導体製造装置販売会社及び同社取締役を外為法違反容疑で書類送検
	16日	過激派や共産党が、「脱原発」を訴える「全国集会」に活動家・党員を動員（東京）
	18日	共産党が、「日本共産党創立90周年記念講演会」を開催（東京）
	20日	財務省は、過去に複数の職員用パソコンがウイルスに感染し、何らかの情報が外部に送信された可能性があることが判明した旨を発表
	26日	オウム真理教主流派が、公安審査委員会に対して観察処分取消しの職権発動を促す申立てを実施
	29日	過激派や共産党が、「脱原発」を訴えて国会を“人間の鎖”で囲む行動に活動家・党員を動員（東京）
8月	4日	オウム真理教上祐派が、夏季集中セミナーを開催（～26日、東京・大阪など）
	9日	右翼団体が、「反ロデー」と称して「北方領土奪還」を訴える街宣活動を実施（全国各地）
	10日	消費税率上げを含む「社会保障・税一体改革関連法案」が可決・成立
	11日	広島県警が、在広島韓国総領事館に対する建造物損壊罪容疑で右翼団体構成員を逮捕
	15日	右翼団体が、靖国神社及び護国神社や戦没者慰霊祭に参拝・参列（全国各地）
	19日	東京都議会議員など10人が、尖閣諸島の魚釣島に上陸
9月	9日	過激派が、MV22オスプレイの米軍普天間基地配備に反対する「県民大会」に活動家を動員（沖縄）

9月	11日	政府が、尖閣諸島のうち魚釣島など3島を取得・保有		
	14日	オウム真理教主流派が、秋季集中セミナーを開催（～23日、埼玉など）		
	17日	福岡県警が、在福岡中国総領事館に対する威力業務妨害罪容疑で右翼団体構成員を逮捕		
	19日	警察庁が、尖閣諸島問題などに関連したとみられるサイバー攻撃により、総務省統計局や裁判所など、国内の少なくとも19のウェブサイトが閲覧困難になったり改ざんされたりした旨公表		
	25日	共産党が、「即時原発ゼロ」の実現を求める提言を発表		
	29日	大阪府警が、在大阪中国総領事館に対する建造物損壊罪容疑で右翼団体構成員を逮捕（軽犯罪法違反に罪状変更）  右翼団体が、「9.29反中共デー」と称して、「尖閣諸島死守」などを訴える街宣活動やデモを実施（全国各地）		
		「反中共デー」と称してデモをする右翼団体(東京)		
10月	7日	右翼団体が、暴力団排除条例に反対するデモを実施（愛知）		
			「暴力団排除条例」反対を訴えてデモをする右翼団体(愛知)	
	12日	過激派系反グローバル化団体が、IMF・世界銀行年次総会（9～14日）の会場周辺で抗議活動を実施（～14日、東京）		
	14日	共産党が、第5回中央委員会総会を開催（～15日、東京）		
	28日	右翼団体が、「竹島奪還の日」と称して、在日韓国公館周辺などで抗議活動を実施（全国各地）		
		在広島韓国総領事館前で抗議活動をする右翼団体(広島)		
	30日	公安審査委員会が、オウム真理教主流派による観察処分取消しの職権発動を促す申立てに対して、これを行わない旨通知		
11月	1日	公安調査庁が、15都道府県に所在するオウム真理教施設29か所に対して立入検査を実施		
			全国一斉立入検査(北海道)	
	4日	中核派が、全国労働者総決起集会を開催（東京）		
		全国労働者総決起集会後のデモ(東京)		
	11日	過激派や共産党が、国会周辺で行われた「脱原発」を訴える抗議活動に活動家・党員を動員（東京）		
		共産党や同党系団体が、「即時原発ゼロ」を訴える全国一斉行動を実施（全国各地）		